

令和3年度

第3次宇和島市男女共同参画基本計画進捗状況調査結果

男女共同参画関連施策表

基本目標Ⅰ あらゆる分野における女性の活躍

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

- ①行政の審議会等への女性登用の推進 ※数値目標有り
- ②市女性職員の管理職への登用等の推進 ※数値目標有り
- ③企業・各種団体等における意思決定過程への女性の参画促進

推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

- ①企業等における女性活躍推進に向けた取り組みの支援 ※数値目標有り
- ②農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進 ※数値目標有り
- ③再就職や起業活動等へのチャレンジ支援

推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

- ①地域活動における男女共同参画の推進 ※数値目標有り
- ②防災分野における女性の参画促進 ※数値目標有り

推進方策4 仕事と生活の調和(ライフ・ワーク・バランス)の推進

- ①多様で柔軟な働き方の普及・促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

基本目標Ⅱ 全ての世代への男女共同参画意識の浸透

推進方策1 暴力を許さない社会づくり

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制と支援体制の充実

推進方策2 男女共同参画の視点に立った意識改革

- ①市民に広がりを持った広報・啓発活動の充実
- ②地域における男女平等意識の啓発

推進方策3 男女共同参画に関する教育・学習の推進

- ①男女共同参画の視点に立った家庭教育・学習の推進
- ②男女共同参画の視点に立った学校教育・生涯学習の推進
- ③国際交流の充実及び国際感覚の向上

基本目標Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり

推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

- ①市民の健康増進と健康への意識づくり ※数値目標有り
- ②男女の性差に応じた健康支援 ※数値目標有り

推進方策2 高齢、障がい、貧困等の困難を抱えた人たちが安心して生活できる環境の整備

- ①高齢者や障がい者等の社会参画の推進
- ②高齢者や障がい者等が安心して暮らせる環境の整備
- ③貧困等生活上の困難に直面する男女への支援

推進方策3 安心して子育てができる環境の整備

- ①安心して子どもを育てられる環境整備 ※数値目標有り

※数値目標は、次ページの「概要・各課施策関連事業」をご参照ください。

【概要・各課施策関連事業】

≪数値目標・第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.45～P.46≫

基本目標Ⅰ あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

1. 行政の審議会等への女性の登用推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.11～P.13)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	23.3%	35%	25.2%	1
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	-	45%	34.1%	2

2. 市女性職員の管理職への登用等の推進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
市女性職員の管理職への登用の推進	総務課	6.5%	10%	7.9%	3

推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

1. 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.14～P.20)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数(市内事業所)	商工観光課	29件	45件	29件	4
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	18件	20件	19件	5

2. 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
農業委員に占める女性の割合	農業委員会	8.3%	12.5%	8.3%	6
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	13%	8.7%	7
認定農業者に占める女性の割合	農林課	13.1%	15%	11.8%	8
家族経営協定の締結数	農林課・ 農業委員会	103戸	115戸	85件	9

推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

1. 地域活動における男女共同参画の推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.21～P.24)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
自治会長に占める女性の割合	市民課	4.5%	6%	4%	10

2. 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
消防団員に占める女性の割合	危機管理課	1.9%	3%	2%	11
防災会議委員に占める女性の割合	危機管理課	0%	10%	12%	12
防災士数(うち女性の防災士数)	危機管理課	816人 (215人)	800人 (160人)	857人 (215人)	13

基本目標Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)

推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

1. 市民の健康増進と健康への意識づくり

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.38～P.39)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
特定健康診査受診率	保険健康課	28.9%	60%	32.3%	14
がん検診受診率	保険健康課	5.4-12.1%	50%	6.9-15.5%	15
特定保健指導実施率	保険健康課	34.2%	60%	34.4%	17

2. 男女の性差に応じた健康支援

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	100%	100%	98%	18

推進方策3 安心して子育てが出来る環境の整備

1. 安心して子どもを育てられる環境整備

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.42～P.45)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
		現状値(R2)	目標値(R9)	実績(R3)	
市職員の育児休業等取得率の向上	総務課	男性0% 女性100%	男性15.0% 以上 女性100%	男性0% 女性100%	19
延長保育実施箇所数	こども家庭課	7箇所	10箇所	7箇所	20
休日保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	1箇所	1箇所	21
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所	1箇所	22
学童保育実施箇所数	生涯学習課	11箇所	13箇所	11箇所	23
一時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所	10箇所	24
放課後子ども教室数	生涯学習課	13箇所	15箇所	13箇所	25
放課後子ども教室登録児童数	生涯学習課	358人	400人	352人	26
地域子育て支援拠点施設設置箇所数	こども家庭課	6箇所	8箇所	6箇所	27
ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	こども家庭課	429人	500人	430人	28

【概要・各課施策関連事業】

該当のシートに記載をお願いします。

企画課	審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	項1
	ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	項5
選挙管理委員会	選挙時の投票立会人における女性参画促進	項2
総務課	市女性職員の管理職への登用の推進	項3
	市職員の育児休業等取得率の向上	項19
商工観光課	えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数(市内事業所)	項4
農業委員会	農業委員に占める女性の割合	項6
	認定農業者に占める女性の割合	項7
農林課	家族経営協定の締結数	項9
	認定農業者に占める女性の割合	項8
市民課	自治会長に占める女性の割合	項10
危機管理課	消防団員に占める女性の割合	項11
	防災会議委員に占める女性の割合	項12
	防災士数(うち女性の防災士数)	項13
保険健康課	特定健康診査受診率	項14
	がん検診受診率	項15-16
	特定保健指導実施率	項17
	妊婦健康診査(公費負担)受診率	項18
生涯学習課	学童保育実施箇所数	項23
	放課後子ども教室数	項25
	放課後子ども教室登録児童数	項26
こども家庭課	延長保育実施箇所数	項20
	休日保育実施箇所数	項21
	病児保育実施箇所数	項22
	一時預かり実施箇所数	項24
	地域子育て支援拠点施設設置箇所数	項27
	ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	項28

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1 行政の審議会等への女性登用の推進

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	23.3%	35%														
<table border="1"> <caption>女性参画率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>20.6%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>21.7%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>22.5%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>23.3%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>25.2%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>35%</td> </tr> </tbody> </table>		年度	割合	H29	20.6%	H30	21.7%	H31	22.5%	R2	23.3%	R3	25.2%	目標	35%	事業の概要 政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。	
年度	割合																
H29	20.6%																
H30	21.7%																
H31	22.5%																
R2	23.3%																
R3	25.2%																
目標	35%																
令和3年度実績																	
【R3.4.1時点の女性の登用率】 ○地方自治法180条に5に基づき設置する委員会 3/6(女性のいる委員会/委員会総数)、5/41(女性委員数/総委員数)→女性比率12.2% ○地方自治法第202条の3に基づき設置する委員会等 37/45(女性のいる委員会数/委員会総数)、210/834(女性委員数/総委員数)→女性比率25.2% ○地方自治法第202条の3以外より設置する委員会等 10/13(女性のいる委員会/委員会総数)、37/122(女性委員数/総委員数)→女性比率30.3%			決算額	—													
			実績値	25.2%													
			進捗状況	3													
			事業に対する評価・課題等														
			女性の委員等が少しずつ増加している傾向にあるが、その一方で、一部の女性の代表者等に依頼が集中するなど委員等へのなり手不足も感じられた。														
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			5														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			5														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			3														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			5														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			5														
令和4年度予定																	
引き続き女性が参画しやすい環境づくりのため、臨時託児所の設置について周知を行うほか、上記課題の解決に向け、公募で男女双方からの応募が促進されるよう配慮しつつも、所属や肩書き、経験年数に囚われない幅広い人材登用を行うほか、関係団体に対し委員等の推薦に対して協力をお願いするなど、課題の解消に向けて委員会等の事務局に対し周知を行っていきたい。			予算額	—													
			目標値	30%													

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1 行政の審議会等への女性登用の推進

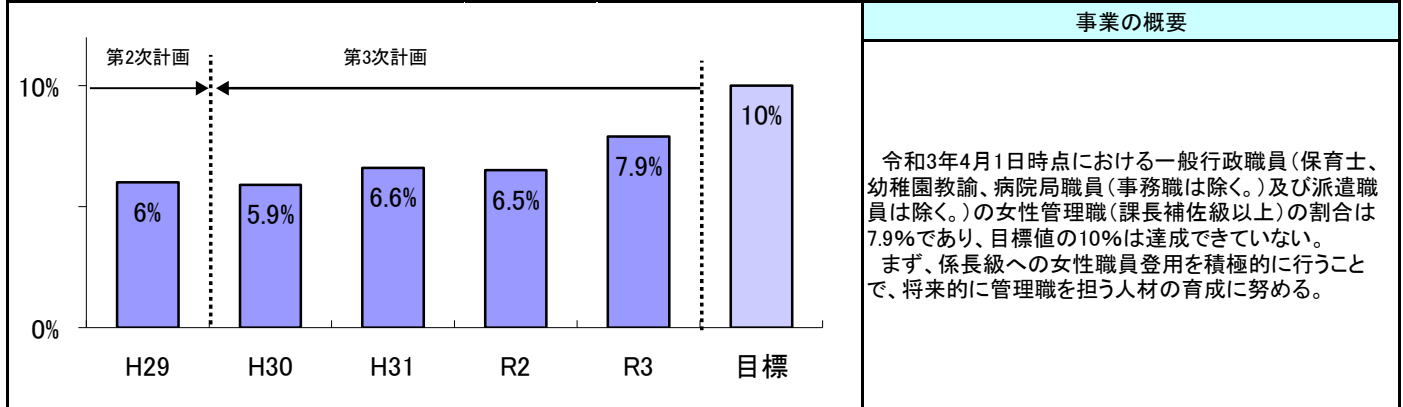
関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	—	45%
<p>50% 第2次計画 第3次計画 0% H29 H30 H31 R2 R3 目標</p>			
<p>事業の概要</p> <p>「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票当日及び期日前投票所の管理執行に立合う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。</p>			
令和3年度実績			
8/29執行 宇和島市長・市議会議員選挙 ■当日投票立会人(19/148人) ■期日前投票立会人(56/90人) 10/31執行 衆議院議員総選挙 ■当日投票立会人(24/148人) ■期日前投票立会人(77/130人)			決算額
			4,732千円
			実績値
			34.1%
			進捗状況
4			
事業に対する評価・課題等			
立会人の固定化が懸念される			
男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			—
令和4年度予定			
第26回参議院議員通常選挙 第20回愛媛県知事選挙			予算額
			5,904千円
			目標値
			35%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 市女性職員の管理職への登用等の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
市女性職員の管理職への登用の推進(市の一般行政における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	6.5%	10%



事業の概要

令和3年4月1日時点における一般行政職員(保育士、幼稚園教諭、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)の女性管理職(課長補佐級以上)の割合は7.9%であり、目標値の10%は達成できていない。
 まず、係長級への女性職員登用を積極的に行うことで、将来的に管理職を担う人材の育成に努める。

令和3年度実績	
管理職127人のうち女性職員10人 7.9% <内訳:部長10人(うち女性0人)、課長級39人(うち女性1人)、課長補佐級78人(うち女性9人)>	決算額
	—
	実績値
	7.9%
	進捗状況
	4

事業に対する評価・課題等

目標値は達成していないが、令和4年度(R4.4.1現在)においても、7.9%を維持している。係長級への女性職員登用が進んでいることから、今後も積極的な女性管理職の登用を進めていく方針である。
 そのため、配属部署に性別による偏りが生じないように配慮し、ジョブローテーションによる多様な職務経験を得ることができるように努める。また、キャリア形成について具体的なイメージを持てるように、研修への積極的な参加を促進する。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

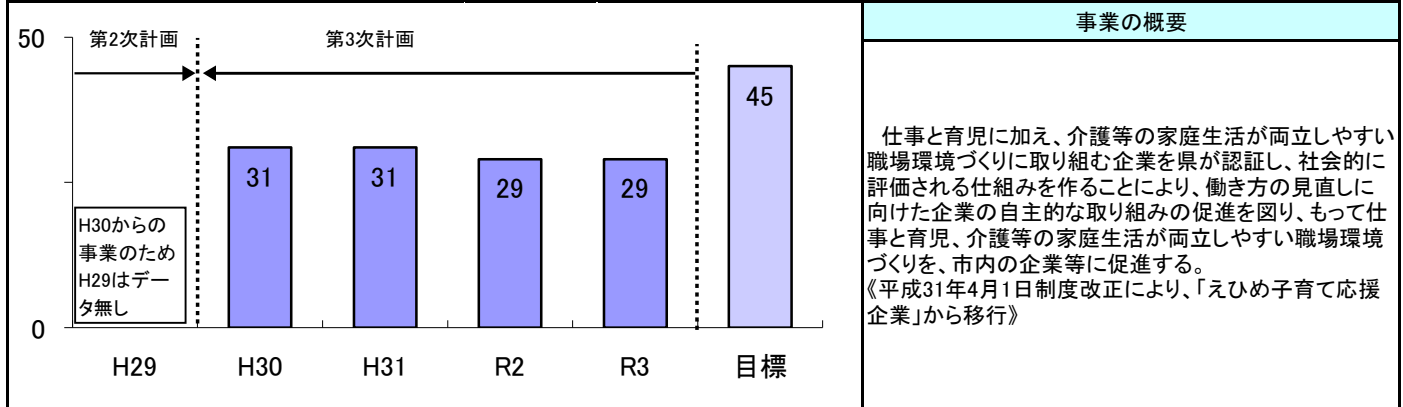
令和4年度予定	
管理職127人のうち女性職員10人 7.9% <内訳:部長9人(うち女性0人)、課長級42人(うち女性2人)、課長補佐級76人(うち女性8人)>	予算額
	—
	目標値
	10%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方針	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数 (市内事業所)※名称移行	商工観光課	29件	45件



令和3年度実績							
<p>県の取組に協力し、各施設にポスター等掲示。 【業種別認証件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業.....1件 ・建設業.....9件 ・運輸業、郵便業.....2件 ・卸売業、小売業.....5件 ・金融業、保険業.....1件 ・宿泊業、飲食サービス業.....1件 ・生活関連サービス業、娯楽業.....1件 ・医療、福祉.....9件 	<table border="1"> <tr><th>決算額</th></tr> <tr><td>—</td></tr> <tr><th>実績値</th></tr> <tr><td>29件</td></tr> <tr><th>進捗状況</th></tr> <tr><td>3</td></tr> </table>	決算額	—	実績値	29件	進捗状況	3
決算額							
—							
実績値							
29件							
進捗状況							
3							

事業に対する評価・課題等

女性の雇用に積極的な企業が増えてきており、仕事と家庭の両立支援体制と整備する企業が認証を受けている。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

令和4年度予定	
県からの求めに応じ、引き続き協力し、広報活動等を行っていく。	予算額
	—
	目標値
	35件

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

関連事業	担当課	数値目標		
		現状値(R2)	目標値(R9)	
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	18件	20件	
<table border="1"> <caption>事業の概要</caption> <tr> <td>「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの仕事と生活の調和を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。その中でも、愛媛の活性化を願い、愛媛で働く人を応援する上司(経営者・管理職)のことを「ひめボス」と言います。</td> </tr> </table>		「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの仕事と生活の調和を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。その中でも、愛媛の活性化を願い、愛媛で働く人を応援する上司(経営者・管理職)のことを「ひめボス」と言います。		
「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの仕事と生活の調和を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。その中でも、愛媛の活性化を願い、愛媛で働く人を応援する上司(経営者・管理職)のことを「ひめボス」と言います。				
令和3年度実績				
令和4年7月31日現在(最新) 【新規】愛ファーマシー株式会社 泉建設工業株式会社、宇和島ケーブルテレビ株式会社、社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会、宇和島自動車株式会社、宇和島商工会議所、宇和島漬物食品株式会社、株式会社かどや、医療法人清岡眼科、有限会社菅原、津島町商工会、株式会社藤堂組、南レク株式会社、株式会社ひめ美じん、株式会社三間商事、三好造船株式会社、名門サカイ株式会社、山下クリニック、吉田三間商工会			決算額	
			—	
			実績値	
			19件	
			進捗状況	
			4	
事業に対する評価・課題等				
ひめボス事業所が1件増加し、目標値まであと一歩となった。 引き続き制度の周知方法について検討し、市内のひめボス事業所数の増加に努めたい。				
男女共同参画の視点での評価				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			5	
令和4年度予定				
・市ホームページ等に制度概要等を掲載することにより、認知度を高める。 ※県との連携のうえ、市内の宣言事業所の紹介ページを作成する等、検討を行う。			予算額	
			—	
			目標値	
			20件	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
農業委員に占める女性の割合	農業委員会	8.3%	12.5%

事業の概要					
<p>現在、宇和島市農業委員・農地利用最適化推進委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている。平成28年4月1日に農地法改正が行われた事により、29年11月1日から農業委員24名(うち女性委員2名)、農地利用最適化推進委員23名(うち女性委員2名)合計47名の新体制が発足した。任期は3年であり、今後女性委員の減少が懸念されるが、現状の人数を確保するとともに引き続き増員を図りたい。</p> <p>なお、令和5年11月まで改選は行われなため、現状維持となる。</p>					

令和3年度実績																			
<table border="1"> <caption>令和3年度実績 (女性委員の割合)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>データ無し</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>12.5%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	割合	H29	データ無し	H30	8.3%	H31	8.3%	R2	8.3%	R3	8.3%	目標	12.5%	
年度	割合																		
H29	データ無し																		
H30	8.3%																		
H31	8.3%																		
R2	8.3%																		
R3	8.3%																		
目標	12.5%																		

<p>【R3.11.1現在の女性の登用率】</p> <p>○農業委員会等に関する法律第三条に基づき設置する委員会のうち、同法第八条により任命される農業委員について 2/24(女性農業委員/農業委員総数)→女性比率8.3%</p>	決算額	-
	実績値	8.3%
	進捗状況	3

事業に対する評価・課題等	
令和2年11月に改選が行われ、女性委員の減少は避けられたが、増員はなく、現状を維持している。次回、令和5年11月の改選時には、現状の人数を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。	

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和4年度予定		
令和4年度中に改選は行われなため、現状維持となる。	予算額	-
	目標値	8.3%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	12.5%

事業の概要															
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H29</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>H31</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>R2</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>R3</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>目標</td><td>13%</td></tr> </table>	年度	割合	H29	8.7%	H30	8.7%	H31	8.7%	R2	8.7%	R3	8.7%	目標	13%	<p>現在、宇和島市農業委員・農地利用最適化推進委員の定数は47名で、うち4名が女性委員となっている。平成28年4月1日に農地法改正が行われた事により、29年11月1日から農業委員24名(うち女性委員2名)、農地利用最適化推進委員23名(うち女性委員2名)合計47名の新体制が発足した。任期は3年であり、今後女性委員の減少が懸念されるが、現状の人数を確保するとともに引き続き増員を図りたい。</p> <p>なお、令和5年11月まで改選は行われなため、現状維持となる。</p>
年度	割合														
H29	8.7%														
H30	8.7%														
H31	8.7%														
R2	8.7%														
R3	8.7%														
目標	13%														

令和3年度実績	
【R2.11.1現在の女性の登用率】 ○農業委員会等に関する法律第三条に基づき設置する委員会のうち、同法第十七条により任命される農地利用最適化推進委員について 2/23(女性農地利用最適化推進委員/農地利用最適化推進委員総数)→女性比率8.7%	決算額
	-
	実績値
	8.7%
	進捗状況
	3

事業に対する評価・課題等
令和2年11月に改選が行われ、女性委員の減少は避けられたが、増員はなく、現状を維持している。次回、令和5年11月の改選時には、現状の人数を確保するとともに、引き続き増員を図りたい。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和4年度予定	
令和4年度中に改選は行われなため、現状維持となる。	予算額
	目標値
	8.7%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
認定農業者に占める女性の割合	農林課	11.8%	15%
<p>H30からの事業のためH29はデータ無し</p>		事業の概要 農業経営改善計画を策定し、積極的に農業経営へ参画する助成の比率を高めていこうとするものである。	
令和3年度実績			
認定農業者数:525人 うち女性:62人(11.8%)		決算額	-
		実績値	11.8%
		進捗状況	4
		事業に対する評価・課題等	
事業活用のため全体の認定数は増えたものの、女性は増えておらず、比率が若干下がった。今後も家族経営協定を活用した認定農業者の共同申請制度により女性の比率を高めたい。			
男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか		5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか		4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか		5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか		5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか		-	
令和4年度予定			
今後もあらゆる機会を通して、女性認定農業者の増加に向けて周知を図りたい。		予算額	-
		目標値	15%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
家族経営協定締結の支援	農林課・農業委員会	103件	115件														
<table border="1"> <caption>令和3年度実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>115</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績値	H29	92	H30	99	H31	100	R2	103	R3	85	目標	115	事業の概要 農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。	
年度	実績値																
H29	92																
H30	99																
H31	100																
R2	103																
R3	85																
目標	115																
令和3年度実績																	
令和3年度に締結済の家族経営協定の見直しを行ったところ、世帯主の死亡等により44家族が家族経営協定の取消を行った。			決算額														
			—														
			実績値														
			85件														
			進捗状況														
			3														
事業に対する評価・課題等																	
実績なしのため、記載不可。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			—														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			—														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			—														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			—														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			—														
令和4年度予定																	
農業経営の安定化を図るため、女性農業者や後継者を経営に明確に位置付けるものとして今後も家族経営協定締結を推進していきたい。			予算額														
			—														
			目標値														
			88件														

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	1 地域活動における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
自治会長に占める女性の割合	市民課	4.5%	6.5%
		事業の概要 地域における各種団体等において、女性の参加を促進し、方針決定の場においても女性が主体的に関わることの重要性を啓発し、自治会等コミュニティ組織活動に女性が感心を持ち、積極的に参画できるよう、多様な地域活動の情報や参画機会の提供を行います。	
令和3年度実績			
R3.4.1現在 自治会長総数 506名 うち女性の自治会長 20名 割合 4.0%			決算額
			-
			実績値
			4%
			進捗状況
			3
事業に対する評価・課題等			
女性自治会長の割合は、昨年に比べて減っており、自治会の総数からみても決して多いとは言えない。 自治会長のなり手自体が不足し、自治会の解散が現実の問題として起こっている状況の中で、女性の自治会長をどう増やしていくかが課題になる。			
男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-
令和4年度予定			
R4.4.1現在 自治会長総数 503名 うち女性の自治会長 24名 割合 4.8%			予算額
			-
			目標値
			6.5%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
消防団員に占める女性の割合	危機管理課	1.9%	6.5%														
<table border="1"> <caption>消防団員に占める女性の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>データ無し</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	割合	H29	データ無し	H30	1.4%	H31	1.9%	R2	1.9%	R3	2%	目標	3%
年度	割合																
H29	データ無し																
H30	1.4%																
H31	1.9%																
R2	1.9%																
R3	2%																
目標	3%																
<p>事業の概要</p> <p>消防、防災活動充実のための女性消防団員の増加促進を図るもの。</p>																	
令和3年度実績																	
<p>・令和3年度～令和4年度における女性消防団の増減 +5名 (令和4年4月1日現在 消防団員 1,977名のうち、女性消防団員 47名) (令和3年4月1日現在 消防団員 2,027名のうち、女性消防団員 42名)</p>			決算額														
			-														
			実績値														
			2%														
			進捗状況														
			3														
事業に対する評価・課題等																	
<p>今後も女性消防団員新規団員の加入促進を行い、男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。</p>																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			-														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			-														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			-														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-														
令和4年度予定																	
<p>今後も女性消防団員新規団員の加入促進を行い、男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。</p>			予算額														
			目標値														

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
防災会議委員に占める女性の割合	危機管理課	1.9%	6.5%														
<table border="1"> <caption>防災会議委員に占める女性の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>		年度	割合	H29	4.0%	H30	4.0%	H31	0%	R2	0%	R3	12%	目標	10%	事業の概要 防災会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見を取り入れていくもの。	
年度	割合																
H29	4.0%																
H30	4.0%																
H31	0%																
R2	0%																
R3	12%																
目標	10%																
令和3年度実績																	
防災会議委員の総数25人に対して、女性委員3人を登用。			決算額	-													
			実績値	12%													
			進捗状況	5													
			事業に対する評価・課題等														
8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち、女性を積極的に登用した。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			5														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			5														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			5														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			5														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			5														
令和4年度予定																	
目標達成した現状を維持する。			予算額	-													
			目標値	12%													

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標																						
		現状値(R2)	目標値(R9)																					
防災士数(うち女性防災士数)	危機管理課	816人 (215人)	800人 (160人)																					
<table border="1"> <caption>防災士数(うち女性防災士数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>現状値(R2)</th> <th>目標値(R9)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>701</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>764</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>816</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>857</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>-</td> <td>800</td> </tr> </tbody> </table>		年度	現状値(R2)	目標値(R9)	H29	-	-	H30	701	154	H31	764	171	R2	816	215	R3	857	215	目標	-	800	事業の概要 男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう女性防災士の育成を行い、女性の視点を生かした防災啓発活動を促進する。	
年度	現状値(R2)	目標値(R9)																						
H29	-	-																						
H30	701	154																						
H31	764	171																						
R2	816	215																						
R3	857	215																						
目標	-	800																						
令和3年度実績																								
令和3年度防災士資格取得者72名(内、女性21名) 令和3年度(R4.4.1時点)防災士資格取得者857名(内、女性213名)		決算額	-																					
		実績値	857人 (215人)																					
		進捗状況	5																					
		事業に対する評価・課題等																						
コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度防災士養成講座の開催が年1回(1回分令和4年度へ延期)となったが、72名資格取得者が増加した。防災に関心のある市民は増加傾向にあり、今後は資格取得後の研修等の実施を検討していく。																								
男女共同参画の視点での評価																								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか		-																						
性別による固定的な役割分担等が行われていないか		-																						
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか		-																						
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか		-																						
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか		-																						
令和4年度予定																								
防災士養成講座の周知及び資格取得者の増加を図る。今後は、資格取得後の研修等を充実させていく。		予算額	-																					
		目標値	860人 (220人)																					

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
特定健康診査受診率	保険健康課	29%	60%

令和3年度実績						事業の概要
						<p>「高齢者の医療の確保に関する法律」のもと、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防し、内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)の該当者及び予備軍を減少させるための特定保健指導を要する者を的確に抽出するために行う。健康の基本は、健診であることかにより受診率向上に努める。</p>
令和3年度実績						

特定健康診査 対象者 : 40歳～74歳の宇和島市国民健康保険加入者 実施方法 : 集団検診・個別健診 (後期高齢者健診・各種がん検診・肝炎ウイルス検診・健康増進法による健康診査同時実施) 実施期間 : 集団(6月～2月)個別(6月～2月) 受診実績 特定健康診査 4,973人(32.3%)	決算額
	61,597千円
	実績値
	32.3%
	進捗状況
	3

事業に対する評価・課題等

- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により受診率が低下したと考えられるが、令和3年度はコロナ禍前の健診受診率に戻つつある。国の目標である60%には届いておらず、引き続き受診率向上を図る必要がある。
- 若年者健診を特定健診実施全会場で受診できるよう拡大し、受診しやすい体制を整え、受診勧奨を行った。
- 本市においては、心疾患対策が課題であることから、特定健診受診者全員に心電図検査(無料)を実施することにより、ハイリスク者を早期に発見し医療につなぐ必要がある。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

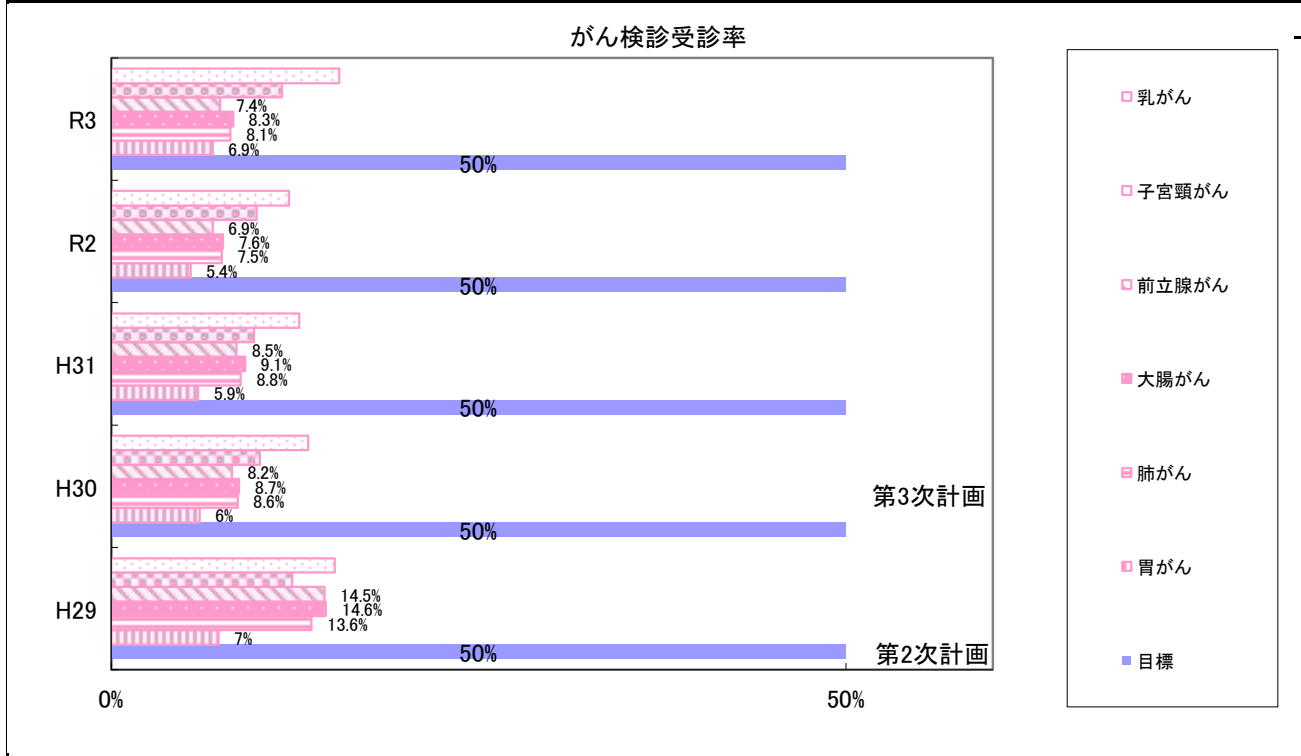
令和4年度予定	
<ul style="list-style-type: none"> 市民が利用しやすい健診会場の確保及び日程の設定 ICT予約システムを活用した予約しやすい環境整備を継続する AIを活用した個別はがきの送付、国保加入者への受診勧奨により受診率向上を図る 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を行い、安心して受診できる体制を整える 	予算額
	75,468千円
	目標値
	60%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(H39)
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)受診率	保険健康課	5.4-12.1%	50.0%



事業の概要

・健康増進法に基づき各種がん検診を実施する。死亡原因の三大要因のうち、がん(悪性新生物)による死亡の減少は、全国と同様に本市においても急務であるとする。がんの早期発見・治療をなくして死亡を減少させることは困難であることから、市民が受診しやすい体制づくりに努めると同時に、検診項目及び検診の制度管理等の充実に努め受診率アップを図る。

【対象年齢とがん検診項目】

- ・20歳以上女性:子宮がん検診
- ・30歳代女性:乳房超音波検診
- ・40歳以上:胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ)
- ・50歳～60歳代女性:子宮頸がん検診(経膈エコー検診)

【実施方法】

- ・集団検診:胃がん(透視)・肺がん・肺がんCT・大腸がん・子宮頸、体がん・乳がん・乳エコー
- ・個別検診:胃がん(透視、カメラ)・子宮頸がん

令和3年度実績

R3年度 がん検診実績(愛媛県報告)	がん検診項目	H31	R2	R3	決算額
	胃がん検診(透視)	5.9	5.4	6.9	74,728千円
	肺がん検診(CR+CT)	8.8	7.5	8.1	実績値
	大腸がん検診	9.1	7.6	8.3	6.9～15.5%
	前立腺がん検診	8.5	6.9	7.4	進捗状況
	子宮頸がん検診	9.7	9.9	11.6	3
乳がん検診(マンモ)	12.8	12.1	15.5		

事業に対する評価・課題等

<p>1) 受診しやすい検診体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末年齢20歳:子宮頸がん、40歳:肺がんCTを除く全てのがん検診無料継続 ・子育て中が受診しやすい検診体制の整備(レディース検診、ボランティアの協力など) ・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の実施 	<p>2) 受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末年齢40歳(全てのがん検診受診開始年齢、肺がんCTを除く全てのがん検診無料)へのがん検診個別受診勧奨の実施。 ・年度末年齢20歳への子宮頸がん検診個別受診勧奨ハガキの送付 ・特定健診の受診勧奨時にがん検診も勧奨し受診率の向上に努めた。 ・要精密検査者の受診勧奨を電話・訪問でタイムリーに行った。
---	---

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5
令和4年度予定	
・受診しやすい検診体制の継続 ・年度末年齢40歳、年度末年齢20歳への個別受診勧奨の継続 ・要精密検査者の精密検査受診勧奨の継続	予算額
	77,140千円
	目標値
	50%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R3)	目標値(R9)
特定保健指導実施率	保険健康課	34.2%	60%

事業の概要	
	<p>内臓脂肪症候群に着目した特定健康診査の結果に基づく階層化により、生活習慣改善の必要度に応じた「積極的支援」「動機づけ支援」「情報提供」の分類を行い、それぞれに即応した特定保健指導を行う。</p> <p>特定保健指導は、市民自らが生活習慣改善の目標を設定し、実践するものであり健康に関する自己管理ができ、結果として内臓脂肪症候群の改善を目的として実施する。</p>

令和3年度実績												
特定保健指導(R3年度法定報告確定値 R4.11.2) 実施率(終了率): 34.4% ・積極的支援 当該年度対象者 206人 <実績> 利用者数 54人(26.2%) 終了者数 40人(19.4%) ・動機づけ支援 当該年度対象者 486人 <実績> 利用者数 199人(40.9%) 終了者数 198人(40.7%)			積極的支援			動機づけ支援			総数		決算額	
		特定健診受診者数	対象者	初回実施	終了	対象者	初回実施	終了	対象者	初回実施	終了	629千円
	40～49歳	496	85 17.1%	23 27.1%	15 17.6%	42 8.5%	13 31.0%	14 33.3%	127 25.6%	36 28.3%	29 22.8%	実績値
	50～59歳	577	77 13.3%	20 26.0%	16 20.8%	60 10.4%	26 43.3%	25 41.7%	137 23.7%	46 33.6%	41 29.9%	34.4%
	60～64歳	626	44 7.0%	11 25.0%	9 20.5%	39 6.2%	18 46.2%	18 46.2%	83 13.3%	29 34.9%	27 32.5%	進捗状況
	65～74歳	3,274				345 10.5%	142 41.2%	141 40.9%	345 10.5%	142 41.2%	141 40.9%	3
計	4,973	206 12.1%	54 26.2%	40 19.4%	486 9.8%	199 40.9%	198 40.7%	692 13.9%	253 36.6%	238 34.4%		

事業に対する評価・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> ・健診当日に分割特保を実施し、タイムリーな支援を実施。 ・フィットネスジムとの連携保健指導業務を開始し、健康運動指導士等による継続的かつ専門的な支援を実施。 ・タブレット教材を活用した保健指導を実施。 	

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

令和4年度予定	
<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導受講者を増加させるため、初回面接分割実施を継続。 ・健康運動指導士等の専門職との協働による支援を継続する。参加者の増加を目的として、周知方法を検討する。 	予算額
	1,606千円
	目標値
	60%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	2 男女の性差に応じた健康支援

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	97.9%	100%

事業の概要					
<p>母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。</p>					

令和3年度実績			
(対象)宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦 1 交付 場所: 宇和島市子育て世代包括支援センターマザーズステーション「すてっぶ」、支所 内容: 母子健康手帳・妊婦一般健康診査(計14回分)他受診票交付、保健・栄養相談、 妊婦アンケートの実施、母子保健・福祉事業の紹介、セルフプラン作成、 母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明 従事者: 助産師・保健師・管理栄養士 2 健康診査(委託) ・愛媛県医師会、県内助産院(マミー助産院、まつやま助産院、 マザーズサロン重信)に委託 ・A券5回 B券9回 計14回の受診券にて健診実施	①交付数・フォロー実施数 交付実人数 353人 (再掲) 初産婦 125人 未入籍 33人 要フォロー 68人 40.0% 9.5% 19.3%		決算額 29,840千円
	②妊婦の食事状況(妊婦アンケート・転入含む) 朝食欠食率 27.7%		実績値 97.7%
	③妊婦一般健診結果異常のある者 高血圧・蛋白尿 17人 血糖異常 55人 貧血 269人		進捗状況 4

事業に対する評価・課題等	
・母子保健のスタートである母子健康手帳交付時に保健師・助産師が関わることで、アンケートや面接によりハイリスク妊婦の把握を行い、虐待予防の視点から必要な支援へと繋いでいる。妊婦一般健康診査時、医療機関で要指導となった妊婦については、受診票の結果より、貧血、高血糖等の問題がある妊婦について、保健師・管理栄養士が事後指導を行っている。また、妊婦一般健康診査受診時の情報から医療機関が特に支援が必要と判断した妊婦については「要支援妊産婦連絡票」により「すてっぶ」に連絡があり、妊娠中から産後まで必要な支援が行えている。 ・母子健康手帳交付時に、妊婦等と一緒に「セルフプラン」を立て、妊娠・出産・育児についてどのように過ごしていきたいか夫婦・家族で共有し、また、利用できるサービス等を説明することで、安心した生活が送れるよう支援ができていると考える。	

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

令和4年度予定	
・妊娠期から子育て期までの相談窓口であるマザーズステーション「すてっぶ」(子育て世代包括支援センター)において妊婦一般健康診査受診票を交付し、健康管理への動機づけを行っている。家庭環境、成育歴、疾病、障害など複雑な背景を抱える妊婦が増えており、夫婦・家族が健康に安心して妊娠・出産・育児ができるようハイリスク者については支援プランを立案し、「すてっぶ」、地区担当保健師、こども家庭課相談員・医療機関等が連携して切れ目のない支援を引き続き行う。 ・健診結果異常のあった妊婦に対し、妊娠中の食生活について正しい情報を提供し、妊婦と家族の食生活が見直せることができるよう支援の強化に努めたい。	予算額 31,000千円
	目標値 98.0%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標																						
		現状値(R2)	目標値(R9)																					
市職員の育児休業取得率の向上	総務課	女性100% 男性0%	女性100% 男性15%																					
<table border="1"> <caption>育児休業取得率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>女性 (%)</th> <th>男性 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>100</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		年度	女性 (%)	男性 (%)	H29	100	0	H30	100	0	H31	100	0	R2	100	0	R3	100	0	目標	100	15	事業の概要 市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得率が低い育児休業について制度の有効活用が図られるよう、啓発を促進する。	
年度	女性 (%)	男性 (%)																						
H29	100	0																						
H30	100	0																						
H31	100	0																						
R2	100	0																						
R3	100	0																						
目標	100	15																						
令和3年度実績																								
○令和3年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性 11人、女性 6人 取得者 男性 0人(0%)、女性 6人(100%)			決算額																					
			実績値																					
			100% 0%																					
			進捗状況																					
事業に対する評価・課題等																								
令和2年度に引き続き、令和3年度についても、男性の育児休業取得者が皆無という結果となった。ただし、令和4年10月1日に柔軟な育児休業の取得ができるよう育児休業制度を改正しており、今後、職員や所属長に制度の周知を行うことで、取得しやすい職場環境づくりに努める。																								
男女共同参画の視点での評価																								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			-																					
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			2																					
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			2																					
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			2																					
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			-																					
令和4年度予定																								
令和4年度については、12月1日時点で、令和4年度中に育児休業が取得可能となった男性職員9名中、1名が取得をしており、取得率は11.1%となっている。 育児休業制度の改正にあわせて、所属長や人事担当課から取得の働きかけを進めており、育児休業の取得を検討している男性職員は増加している。			予算額																					
			目標値																					
			15%																					

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標					
		現状値(R2)	目標値(R9)				
延長保育実施箇所数	こども家庭課	7箇所	10箇所				
<table border="1"> <caption>令和3年度実績</caption> <tr> <td>現状値(R2)</td> <td>7箇所</td> </tr> <tr> <td>目標値(R9)</td> <td>10箇所</td> </tr> </table>		現状値(R2)	7箇所	目標値(R9)	10箇所	事業の概要 開所時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育の拡充に努めます。	
現状値(R2)	7箇所						
目標値(R9)	10箇所						
令和3年度実績 延長保育事業(保育時間を超えた1時間延長)を7施設で実施し保育ニーズに対応しました。 ・宇和島済美保育園 ・立正保育園 ・尾串保育園 ・丸穂保育園 ・石丸保育園 ・みゆき保育園 ・認定こども園元気の泉			決算額 11,655千円 実績値 7 箇所 進捗状況 3				
事業に対する評価・課題等 当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において実施体制を整える必要があると考えています。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4				
令和4年度予定 令和3年度と同じく、旧宇和島市内における7施設で実施します。 (吉田地区・三間地区・津島地区への拡充については、施設等整備計画と整合性を図りながら検討してまいります。)			予算額 11,669千円 目標値 7 箇所				

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
休日保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	1箇所														
<table border="1"> <caption>休日保育実施箇所数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実施箇所数	H29	1	H30	1	H31	1	R2	1	R3	1	目標	1
年度	実施箇所数																
H29	1																
H30	1																
H31	1																
R2	1																
R3	1																
目標	1																
<p>事業の概要</p> <p>保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を行います。</p>																	
令和3年度実績																	
休日保育事業を法人保育所1施設(丸穂保育園)において実施し、必要なニーズに対応しました。			決算額														
			—														
			実績値														
			1箇所														
			進捗状況														
事業に対する評価・課題等																	
ニーズ量から判断しても、運営維持(1施設)は必要と考えます。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4														
令和4年度予定																	
令和3年度と同じく、旧宇和島市内における1施設で実施します。			予算額														
			—														
			目標値														
1箇所																	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所														
<table border="1"> <caption>令和3年度実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値	H29	1	H30	1	H31	1	R2	1	R3	1	目標	2
年度	実績値																
H29	1																
H30	1																
H31	1																
R2	1																
R3	1																
目標	2																
<p>事業の概要</p> <p>就労等の理由により、病気を発症している子どもの保育が困難な場合に、一時的に保育し対応する病児保育を行います。</p>																	
令和3年度実績																	
医療法人桑折小児科が運営する乳幼児デイケアトロイメライにおいて、病児保育事業を実施しました。			決算額														
			10,578千円														
			実績値														
			1箇所														
			進捗状況														
			3														
事業に対する評価・課題等																	
キャンセル率が高く、受入れに支障を来している状況の改善等(ルール遵守等の啓発)が必要であるほか、病児保育事業実施施設数や定員数の拡充を望む意見があるため、拡充の検討が求められています。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4														
令和4年度予定																	
令和3年度と同じく、旧宇和島市内における1施設で実施します。			予算額														
			10,554千円														
			目標値														
			1箇所														

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
学童保育実施箇所数	生涯学習課	11箇所	13箇所														
<table border="1"> <caption>学童保育実施箇所数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実施箇所数	H29	11	H30	11	H31	11	R2	11	R3	11	目標	13	事業の概要 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や長期休暇中に保育所や学校の余裕教室で適切な遊び及び生活場を提供する。	
年度	実施箇所数																
H29	11																
H30	11																
H31	11																
R2	11																
R3	11																
目標	13																
令和3年度実績																	
11箇所の放課後児童クラブの運営を行った。 ・石丸ルーム(石丸保育園) ・尾串ルーム(尾串保育園) ・済美ルーム(済美保育園) ・たちばな児童ルーム(立正保育園) ・元気の泉学童ルーム(元気の泉保育園) ・明倫児童クラブ(明倫小学校内) ・番城放課後児童クラブ1(番城美徳認定こども園) ・番城放課後児童クラブ2(番城美徳認定こども園) ・鶴島放課後児童クラブ(鶴島小学校内) ・吉田放課後児童クラブ(吉田小学校内) ・津島放課後児童クラブ(岩松幼稚園内)			決算額														
			75,424千円														
			実績値														
			11箇所														
			進捗状況														
事業に対する評価・課題等																	
児童数の減少に反し、女性の社会進出により学童保育に対する利用意向が高い。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4														
令和4年度予定																	
令和5年度から明倫児童クラブの実施場所の変更及び増設を目的に令和4年度に旧明倫幼稚園の改修を行った。			予算額														
			88,393千円														
			目標値														
			11箇所														

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標															
		現状値(R2)	目標値(R9)														
一時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所														
<table border="1"> <caption>一時預かり実施箇所数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実施箇所数	H29	6	H30	6	H31	9	R2	10	R3	10	目標	15	事業の概要 保育所等を利用していない家庭において、日常生活上の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難となる場合に対応するため、保育所、幼稚園、認定こども園その他の場所において児童を一時的に預かる事業を行います。	
年度	実施箇所数																
H29	6																
H30	6																
H31	9																
R2	10																
R3	10																
目標	15																
令和3年度実績																	
公立認定こども園2施設(番城美德認定こども園・三間認定こども園)、法人保育所5施設(宇和島済美保育園・立正保育園・尾串保育園・丸穂保育園・石丸保育園)、法人幼稚園1施設(鶴城幼稚園)、法人認定こども園2施設(認定こども園元気の泉・認定こども園いぶき幼稚園)において実施し、ニーズに対応しました。			決算額														
			24,945千円														
			実績値														
			10 箇所														
			進捗状況														
			3														
事業に対する評価・課題等																	
当該事業を実施していない吉田地区・津島地区において実施体制を整える必要があると考えています。																	
男女共同参画の視点での評価																	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4														
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4														
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4														
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4														
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4														
令和4年度予定																	
令和4年度より、法人認定こども園1施設(認定こども園八幡幼稚園)が新たに事業に参入しました。			予算額														
			27,541千円														
			目標値														
			11 箇所														

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
放課後子ども教室数	生涯学習課	13箇所	15箇所

事業の概要	
<p>放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかに過ごす環境作りを推進する。</p>	

令和3年度実績		決算額
【天神放課後子ども教室】 実施日数: 2日 【高光放課後子ども教室】 実施日数: 187日 【三間放課後子ども教室】 実施日数: 196日 【成妙放課後子ども教室】 実施日数: 196日 【宇和津放課後子ども教室】 実施日数: 186日 【北灘放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【宇和島子ども教室】 実施日数: 36日	【和霊放課後子ども教室】 実施日数: 0日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数: 187日 【二名放課後子ども教室】 実施日数: 196日 【畑地放課後子ども教室】 実施日数: 187日 【清満放課後子ども教室】 実施日数: 188日 【美沼子ども教室】 実施日数: 92日	15,356千円
		実績値
		13箇所
		進捗状況
		4

事業に対する評価・課題等

合計13箇所で開催している。
 学校日の開催を基本としている9教室については、学童保育のニーズの高い地域における児童クラブを補完する形での放課後対策事業として一定の評価ができる。長期休業期間等の学校休業日への対応については、平成25年度に美沼子ども教室(三間地区対象)を、平成31年度に宇和島子ども教室を開設した。
 R3年度はコロナウイルス感染症の影響により、天神子ども教室の実施ができなかった。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

令和4年度予定		予算額
【天神放課後子ども教室】 実施日数: 8日 【高光放課後子ども教室】 実施日数: 186日 【三間放課後子ども教室】 実施日数: 190日 【成妙放課後子ども教室】 実施日数: 190日 【宇和津放課後子ども教室】 実施日数: 189日 【北灘放課後子ども教室】 実施日数: 181日 【宇和島子ども教室】 実施日数: 44日	【和霊放課後子ども教室】 実施日数: 8日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数: 189日 【二名放課後子ども教室】 実施日数: 189日 【畑地放課後子ども教室】 実施日数: 186日 【清満放課後子ども教室】 実施日数: 190日 【美沼子ども教室】 実施日数: 94日	17,245千円
		目標値
		13箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
放課後子ども教室登録児童数	生涯学習課	358人	400人

事業の概要	
<p>令和3年度実績</p>	<p>放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。</p>

令和3年度実績		決算額
【天神放課後子ども教室】 登録制ではない 【和霊放課後子ども教室】 登録制ではない 【高光放課後子ども教室】 35人 【住吉放課後子ども教室】 71人 【三間放課後子ども教室】 68人 【二名放課後子ども教室】 32人 【成妙放課後子ども教室】 25人 【畑地放課後子ども教室】 22人 【宇和津放課後子ども教室】 59人 【清満放課後子ども教室】 22人 【北灘放課後子ども教室】 18人 【美沼子ども教室】 三間・二名・成妙の登録者 【宇和島子ども教室】 高光・住吉・宇和津の登録者		15,356千円
		実績値
		352人
		進捗状況
		4

事業に対する評価・課題等

登録制でない天神・和霊、各地区の登録者が自動的に登録される美沼子ども教室・宇和島子ども教室を除いて、登録者は352人。学校日の開催を基本としている7教室については、学童保育のニーズの高い地域における児童クラブを補完する形での放課後対策事業として一定の評価ができる。長期休業期間等の学校休業日への対応については、平成25年度に美沼子ども教室(三間地区対象)を、平成31年度に宇和島子ども教室を開設した。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

令和4年度予定		予算額
【天神放課後子ども教室】 登録制ではない 【和霊放課後子ども教室】 登録制ではない 【高光放課後子ども教室】 29人 【住吉放課後子ども教室】 60人 【三間放課後子ども教室】 57人 【二名放課後子ども教室】 29人 【成妙放課後子ども教室】 24人 【畑地放課後子ども教室】 19人 【宇和津放課後子ども教室】 52人 【清満放課後子ども教室】 19人 【北灘放課後子ども教室】 14人 【美沼子ども教室】 三間・二名・成妙の登録者 【宇和島子ども教室】 高光・住吉・宇和津の登録者		17,245千円
		目標値
		350人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方針	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
地域子育て支援拠点施設設置箇所数	こども家庭課	6箇所	8箇所
<p>事業の概要</p> <p>公共施設や保育所、子育て支援センターや児童館等の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、さまざまな情報提供等を実施します。</p>			
令和3年度実績			
地域子育て支援拠点事業を法人保育所5園及び法人認定こども園1園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応できる体制が整っています。 ・宇和島済美保育園 ・立正保育園 ・尾串保育園 ・石丸保育園 ・丸穂保育園 ・認定こども園元気の泉			決算額
			50,388千円
			実績値
			6箇所
			進捗状況
			4
事業に対する評価・課題等			
当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において、類似の子育て支援事業も含めた整備検討が必要と考えています。			
男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
令和4年度予定			
令和3年度と同じく、旧宇和島市内における6施設で実施します。			予算額
			59,490千円
			目標値
			6箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数値目標	
		現状値(R2)	目標値(R9)
ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	こども家庭課	358人	500人
		事業の概要 子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポート会員)が会員となり、利用会員が仕事や用事により子どもの世話ができないとき、サポート会員が保育施設等への送迎や預かりを行う。	
令和3年度実績			
利用会員 294名 サポート会員 115名 両方会員21名 計430名(令和4年3月31日現在) サービスを円滑に提供するため、会員間を対象とした講習、研修等を実施した サポート会員養成講習会 11回 会員間の交流会 1回 レベルアップ学習会 1回			決算額
			3,208千円
			実績値
			430人
			進捗状況
			4
事業に対する評価・課題等			
援助活動助成金制度の開始(利用料500円/1時間を市が助成) サポート会員の高齢化に伴う人材の確保 新型コロナウイルス拡散防止対策を考慮したイベントの実施			
男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			4
令和4年度予定			
サポート会員養成講習会 12回 会員間の交流会 1回 レベルアップ学習会 2回			予算額
			3,989千円
			目標値
			430人

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—